山梨県 Yamanashi Prefecture

Press Release

YAMANASHI

令和８年 11 月 13 日
山梨県観光文化部文化振興・文化財課
課長　廣瀬　充
電話　　055-223-1797(内線 8500)

報道関係者各位

令和８年度山梨県文化賞表彰について

山梨県は、令和８年度山梨県文化賞の被表彰者として 11 名１団体を決定しました。
「山梨県文化賞」は、本県の文化の向上、発展に貢献した者を表彰することにより、その功績を讃えるとともに今後の活動を奨励し、もって県民文化の振興に資することを目的に、平成 10 年に創設した表彰制度です。
本年度は文化功労者賞１名、奨励賞９名・１団体、特別賞１名を表彰し、次のとおり表彰式を執り行います。

〇被表彰者　11名1団体（別紙のとおり）
内　訳
文化功労者賞　　1名
奨　　励　　賞　　9名、1団体
特　　別　　賞　　1名

〇表彰式
日　時　　令和8年11月20日（金）　午後1時30分～午後2時30分
場　所　　シャトレーゼホテル談露館　１階アンバー（甲府市丸の内 1-19-16　TEL 055-237-1331）
内　容　　表彰状授与（長崎知事から授与）
記念品贈呈
知事挨拶　他
取材対応　　当日は冒頭よりご取材いただけます。

―参考―
〇山梨県文化賞
１　文化功労者賞
・学術及び文化の振興に関し特に功績が顕著な者
２　奨励賞
・やまなし県民文化祭（山梨県芸術祭を含む）の運営に携わり、芸術文化の向上及び普及などの功績が顕著な者
・地域において、文化財等の継承及び保存に関する活動並びに芸術文化の向上及び普及に関する活動を行い、その功績が顕著で他の模範となる個人又は団体
３　特別賞
・全国規模の大会等において特に顕著な成績を収めた個人又は団体

※なお、別紙及び顔写真の電子データが必要な場合は、次の問い合わせ先に御連絡ください。

―問い合わせ先―
〒400-8501　甲府市丸の内 1-6-1
山梨県観光文化部文化振興・文化財課文化芸術振興担当　小林・今泉（内線　8518）
Tel：055-223-1797　Fax：055-223-1793

令和８年度山梨県文化賞被表彰者

賞	被表彰者	住所	分野
文化功労者賞	末木　健	中央市	文化財
奨励賞	志村　茂雄	笛吹市	写真
奨励賞	渡邉　勝利 （渡辺　勝俊）	甲府市	美術
奨励賞	森田　芳弘	甲府市	地域文化
奨励賞	市川　喜美子 （市川　宗陽）	甲府市	茶道
奨励賞	岩田　隆	東京都中野区	文化財
奨励賞	渡邊　恵美子	韮崎市	地域文化
奨励賞	安部　博美 （安部　光泉）	甲斐市	書道
奨励賞	丸山　啓子 （三千宗　美千啓）	笛吹市	吟剣詩舞
奨励賞	岡部　想	甲府市	囲碁
奨励賞	山梨県立巨摩高等学校 自然科学部	南アルプス市	自然科学
特別賞	前橋　真紀	南アルプス市	弁論

令 和 ８ 年 度

山梨県文化賞功績録

令和８年11月20日

山梨県

文化功労者賞



氏　　名　末木（すえき）　健（たけし）

（雅号等）

住　　所　中央市
年　　齢　78 歳

主要経歴

S63.4～現在	富士吉田市文化財審議会委員・委員長
H18.4～H20.3	山梨県埋蔵文化財センター所長
H18.4～現在	中央市文化財審議会委員・委員長
H26.9～現在	山梨県文化財保護審議会委員・史跡部会長
H28.7～現在	笛吹市甲斐国分寺・尼寺跡保存整備専門委員会委員・委員長
R2.4 ～現在	富士河口湖町史編纂委員会委員長
R8.7 ～現在	史跡甲府城跡調査検討委員会委員長

功績概要

昭和 45 年に山梨県教育委員会文化財主事として着任以来、永年にわたり埋蔵文化財行政及び考古学研究の発展に尽力した。中央自動車道建設等に伴う大規模発掘調査をはじめ、多数の遺跡調査に携わり、本県文化財の保存・継承と学術的価値の解明に顕著な功績を残した。また、山梨県埋蔵文化財センター所長等の要職を歴任し、文化財保護行政の充実と後進の指導に努めた。研究面においては、曽利式土器、古代交通路、甲斐の牧と馬文化など幅広い分野で優れた業績を挙げ、多数の著作・論文を通じて本県考古学の発展を牽引している。さらに、博物館活動や各種審議会、学術団体、大学等において豊富な識見を活かし、文化財の普及啓発や地域文化の振興、次世代研究者の育成に多大な貢献をするなど、本県の学術文化に関する功績は顕著である。

奨励賞



氏　　名　志村（しむら）　茂雄（しげお）

（雅号等）

住　　所　笛吹市
年　　齢　89歳

主要経歴

H25.4～R2.3　山梨県写真団体連絡協議会事務局
H25.4～現在　やまなし県民文化祭写真部門専門委員
H28.4～R5.3　全日本写真連盟甲府支部長

功績概要

多年にわたり、やまなし県民文化祭写真部門専門委員として、公募要項の検討や審査業務に携わるなど、写真展の運営に尽力し、本県の写真文化の向上に貢献している。また、山梨県写真団体連絡協議会の事務局を担うほか、全日本写真連盟甲府支部長として会の発展と後進の育成に貢献し、本県の文化芸術の振興に関する功績は顕著である。

奨励賞



氏　　名　渡邉（わたなべ）　勝利（かつとし）

（雅号等）　渡辺（わたなべ）　勝俊（かつとし）

住　　所　甲府市

年　　齢　82 歳

主要経歴

S53.10～現在	渡辺絵画教室主宰
S53.10～現在	岩田学園（いづみ幼稚園、みたま幼稚園）絵画講師
H13.4 ～H24.4	白濤会事務局長
H24.4 ～現在	白濤会会長
H26.4 ～現在	やまなし県民文化祭美術部門専門委員

功績概要

多年にわたり、やまなし県民文化祭美術部門専門委員や美術展の審査員として活動し、県民文化祭の運営に尽力している。また、絵画教室を主宰するとともに、公募美術団体白濤会会長として本県の芸術文化の発展と後進の育成に貢献している。さらに、地域では幼稚園の絵画講師として児童の指導にあたり、全国規模の児童絵画展などにおいて数多くの受賞を果たすなど、本県の文化芸術の振興に関する功績は顕著である。

奨励賞



氏　　名　森田（もりた）　芳弘（よしひろ）

（雅号等）

住　　所　甲府市
年　　齢　84歳

主要経歴

H29.4～現在　　甲府市伊勢・住吉地区文化協会会長
H29.4～現在　　甲府市文化協会理事
R2.4 ～現在　　甲府市文化協会副会長

功績概要

多年にわたり、甲府市伊勢・住吉地区文化協会会長や甲府市文化協会副会長などを務め、協会の発展に貢献している。明朗快活な人柄で、常に活力にあふれながら周囲を牽引し、「文化活動を通じて互いを理解し、手を携える」という強い理念のもと、地域住民や関係団体との緊密な連携に尽力している。また、優れた協調性と行動力を発揮し、地域と協会を結ぶ架け橋として重要な役割を果たすなど、本県の文化芸術振興に関する功績は顕著である。

奨励賞



氏　　名　市川（いちかわ）　喜美子（きみこ）

（雅号等）　市川（いちかわ）　宗陽（そうよう）

住　　所　甲府市

年　　齢　79歳

主要経歴

H18.4 ～R7.3　山梨県茶道連合会委員
R7.4　～現在　山梨県茶道連合会会長
H28.10～現在　江戸千家山梨支部支部長

功績概要

多年にわたり、江戸千家茶道の山梨支部支部長として茶道の普及に努めるとともに、山梨県茶道連合会の委員を務め、令和7年度からは会長として県下六流派の茶道団体を牽引している。また、やまなし県民文化祭茶道部門専門委員長として、やまなし県民文化祭における大茶会や茶道体験教室の運営に尽力し、参加者への指導を通じて広く茶道文化の普及・振興に貢献するなど、本県の文化芸術振興に関する功績は顕著である。

奨励賞



氏　　名　岩田（いわた）　隆（たかし）

（雅号等）

住　　所　東京都中野区
年　　齢　74 歳

主要経歴

H13.4～H20.3　東京都銃砲刀剣類登録審査委員
H18.4～現在　　山梨県銃砲刀剣類登録審査委員

功績概要

永年にわたり、山梨県銃砲刀剣類登録審査委員を務め、極めて高い専門性と高度な知識・経験が求められる登録審査業務において、年間 100 件前後に及ぶ刀剣類の鑑定・審査に尽力している。また、現在 4 名で構成される審査委員会の中で最も長い鑑定・審査経験を有し、美術品や骨董品として価値の高い貴重な銃砲刀剣類の保存にも多大な貢献を果たしており、本県の文化財保護に関する功績は顕著である。

奨励賞



氏　　名　渡邊（わたなべ）　恵美子（えみこ）

（雅号等）

住　　所　韮崎市
年　　齢　74歳

主要経歴

H8.4 ～現在　朗読・表現さざなみの会
H24.4～現在　韮崎市文化協会常任理事
R元.5～現在　韮崎市文化協会副会長

功績概要

平成24年4月から韮崎市文化協会常任理事を務め、また令和元年5月からは同協会副会長として、協会活動をはじめ地域の文化活動に積極的に参加し、主に朗読活動を通じて韮崎市の文化振興と発展に多大な貢献をしてきた。現在も韮崎市文化協会副会長兼朗読部常任理事として活躍するなど、本県の文化芸術振興に関する功績は顕著である。

奨励賞



氏　　名　安部（あべ）　博美（ひろみ）

（雅号等）　安部（あべ）　光泉（こうせん）

住　　所　甲斐市

年　　齢　67 歳

主要経歴

H18.6～現在　　謙慎書道会常任理事
H28.4～現在　　やまなし県民文化祭書道部門専門委員
H29.8～現在　　玄遠書道会総務
R5.12～現在　　読売書法会理事
R6.4 ～現在　　山梨書作家連盟理事

功績概要

永年にわたり書道教室を主宰するとともに、34 年間にわたり県立高校の非常勤講師として生徒への書道指導に尽力した。また、やまなし県民文化祭書道部門専門委員として運営に携わり、本県の書道文化の向上に寄与するとともに、山梨県書道会常任理事、玄遠書道会総務、山梨書作家連盟理事などを務め、各団体の発展に貢献している。常に自己研鑽を重ねながら書道の後継者育成に尽力するなど、本県の文化芸術振興に関する功績は顕著である。

奨励賞



氏　　名　丸山（まるやま）　啓子（けいこ）

（雅号等）　三千宗（みちむね）　美千啓（みちけい）

住　　所　笛吹市

年　　齢　61 歳

主要経歴

H 元.10	三千宗会入会
H30.4～現在	やまなし県民文化祭吟剣詩舞部門専門委員・委員長
R2.4 ～現在	三千宗流三千宗会会長
R2.4 ～R7.3	山梨県詩吟剣詩舞総連盟会長
R7.4 ～現在	山梨県詩吟剣詩舞総連盟副会長

功績概要

詩吟・詩舞の師範として、若年層から高齢者まで幅広い世代の指導に努め、吟ずることの楽しさを広く伝えている。また、令和 2 年度から三千宗流三千宗会会長を務めるほか、山梨県詩吟剣詩舞総連盟会長を歴任し、伝統文化の普及・発展と後進の育成に尽力した。さらに、やまなし県民文化祭吟剣詩舞部門専門委員として企画や運営に携わるとともに、地域においては笛吹市石和町文化協会詩舞吟詠部部長を 12 年間務め、地域との交流促進に貢献するなど、本県の文化芸術振興に関する功績は顕著である。

奨励賞



氏　　名　岡部（おかべ）　想（そう）
（山梨県立甲府第一高等学校）

住　　所　甲府市

年　　齢　16 歳

主要経歴

H29　　小学校 2 年次より囲碁を始める
R7.8　　第 49 回文部科学大臣杯全国高等学校囲碁選手権大会女子団体第 6 位
R8.3　　第 20 回全国高等学校囲碁選抜大会女子団体第 3 位
R8.7　　第 50 回全国高等学校総合文化祭囲碁部門女子個人第 3 位
R8.8　　第 50 回文部科学大臣杯全国高等学校囲碁選手権大会女子団体第 6 位

功績概要

令和 8 年 7 月 29 日及び 30 日に開催された第 50 回全国高等学校総合文化祭秋田大会囲碁部門女子個人戦に山梨県代表として出場し、第 3 位となって平成 25 年以来となる県勢の上位入賞を果たした。この成績は本県における文化活動の活性化に貢献するものであり、今後ますますの活躍が期待される。

奨励賞

団 体 名　　山梨県立巨摩高等学校自然科学部

活動拠点　　南アルプス市



団体沿革

生徒が自然界のさまざまな現象に興味や関心を持ち、観察・実験・調査活動を通して科学的な見方や考え方を養うことを目的として設立された。また、部員相互の協力による研究活動を通じて探究心や創造力を育むとともに、地域や学校への成果発表を行うことで、科学に対する理解を深めることを目指している。これまでに、「櫛形山の蛾」や「ゲンジボタルの分子系統学的解析」などに関する研究により数多くの賞を受賞している。令和 6 年度以降は、伊奈ヶ湖の湖畔に生息する動植物の研究に継続して取り組んでいる。

功績概要

伊奈ヶ湖の湖畔に生息する動植物の研究により、令和 7 年度山梨県高等学校芸術文化祭において最優秀賞を受賞し、令和 8 年度全国高等学校総合文化祭において文化庁長官賞を受賞した。この受賞は本県の文化活動の活性化に貢献するものであり、また、今後の活動の一層の向上が期待される。

特別賞



氏　　名　前橋（まえばし）　真紀（まき）
（山梨県立白根高等学校）

住　　所　南アルプス市

年　　齢　17 歳

主要経歴

R6.12　第 74 回教育祭県下小中学校図工・美術作品の部特選
R7.1　第 74 回教育祭県下小中学校書きぞめ大会特選
R8.8　山梨県立白根高等学校生徒会副会長
R8.8　第 43 回全国高校生の手話によるスピーチコンテスト第 1 位

功績概要

書道部及び奉仕部に所属し、日々熱心に活動に取り組んでいる。また、学校外での活動にも意欲的で、手話によるスピーチコンテストへの出場に加え、高校生 1 万人署名活動への参加や地域の手話サークルにおける講師活動など、多方面で活躍している。持ち前の明るさと行動力により、今後のさらなる活躍が期待される。第 43 回全国高校生の手話によるスピーチコンテストでは、本県高校生初となる第 1 位を受賞するなど顕著な成績を収め、本県の文化活動の活性化に大きく貢献した。